

博報堂生活総合研究所

## お葬式に関する意識調査

- 変わる、お葬式観 -

博報堂生活総合研究所は、2002年12月に、10代～70代の首都圏男女365人を対象に、お葬式に関する生活者意識調査を実施致しました。この度、その分析詳細がまとまりましたのでご報告致します。お葬式のありかたは、その国の文化や社会の精神的基盤を反映しており、お葬式が変化しているとすれば、そこから生活者の変化もつかむことができるのではないかと考え、行ったものです。調査結果からは、従来のお葬式の形式にこだわらない、生活者本位のお葬式への欲求や、「地縁」「血縁」「会社縁」から「趣味縁」へとコミュニティ意識が大きく変わりつつあることが明らかになりました。

### <調査結果より>

お葬式のカタチには、男女とも改革的  
男女ともに、地味葬や音楽葬といった新しいカチのお葬式を支持している（76.2%）ことがわかりました。

葬儀に来てほしいのは親しい人と、趣味仲間。  
葬儀に来て欲しい人は、「親族・親しい友人」（99.5%）について、「趣味や活動を通じて交流のある人たち」（52.6%）となっています。この傾向は、特に10～20代、30～40代の女性に強く見られますが、会社中心と思われがちな30～40代男性でも、「趣味や活動を通じて交流のある人たち」（50%）が「仕事、会社関係の人」（42.5%）を上回っていることは注目に値します。

先祖代々の墓に、男性の8割は入りたい。女性の4割が入りたくない。  
先祖代々のお墓に入ることについては、男女差が現れました。男性は、78.1%が「入りたい、入ってもいい」と答えているのに対し、女性で入りたいのは61.5%にすぎず、女性の36.9%が「入りたくない」と答えています。

散骨もいいと思う。場所は、6割の人が海を希望。  
散骨という方法に関しては、「本人や遺族が望むならいい」（63.6%）と「一部を散骨するのはかまわない」（27.4%）を合わせると約9割の人が肯定していました。場所は、海（61.8%）が圧倒的な人気です。

以下、調査の速報値と分析をご紹介しますので、ご参照下さい。

調査対象 : HILL NETモニター 365名（18-76歳 男女：首都圏）  
調査方法 : パネル郵送調査  
調査時期 : 2002年12月

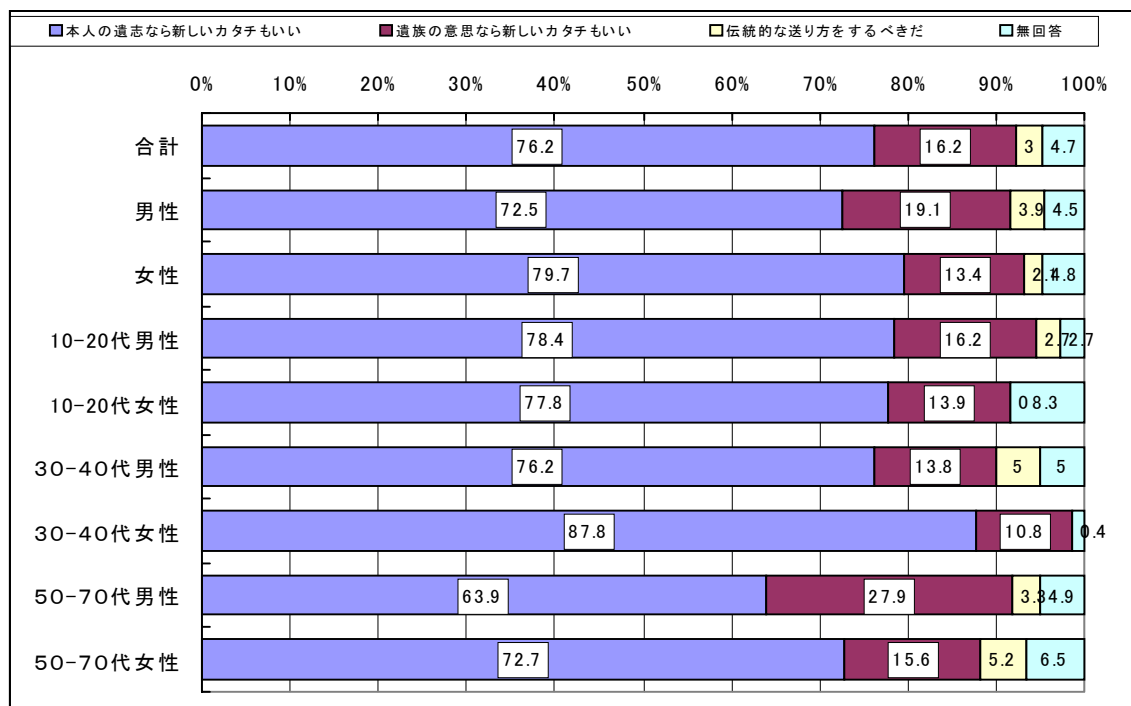
本件に関するお問い合わせ

博報堂 広報室	平澤・宮川	tel 03-5446-6161
		fax 03-5446-6166
博報堂生活総合研究所	和波・関沢	tel 03-3233-6450

< 調査速報 >

**お葬式のカタチには、男女とも改革的。**

音楽葬、地味葬などの新しいお葬式のカタチは、全体の76.2%が支持しています。こうした個人的なお葬式に眉をひそめる人はごく少数となっており、30～40代の女性で反対する人は全くいませんでした。やや保守的なのは、30代の男性と、50～70代の女性です。

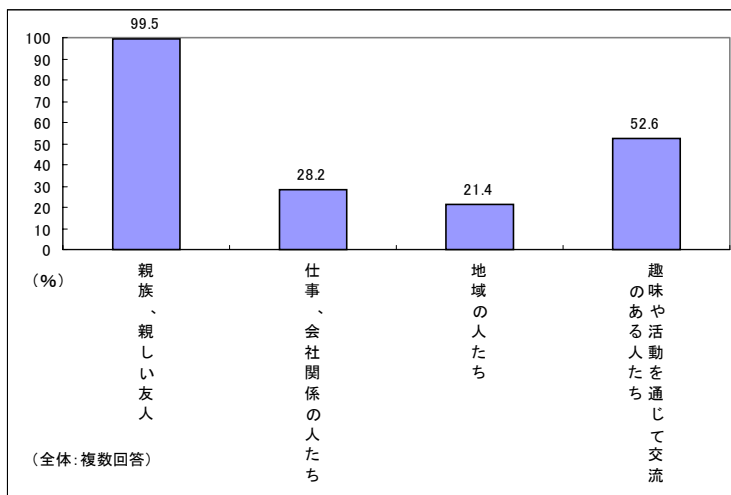


質問：音楽葬、地味葬などの新しいカタチのお葬式が行われるようになりましたが、どうお考えですか。

**葬儀に来てほしいのは親しい人と、趣味仲間。**

葬儀に来てほしい人を尋ねたところ、「仕事、会社関係の人たち」(28.2%)、「地域の人たち」(21.4%)を大きく引き離して、「親族、親しい友人」(99.5%)と「趣味や活動を通じて交流のある人たち」(52.6%)が多いという結果になりました。ここから、生活者が会社や地域よりも、趣味コミュニティを重視していることがうかがわれます。これは特に、10～40代までの女性に強く見られる傾向ですが、働きざかりの30～40代男性でも、「趣味や活動を通じて交流のある人たち」(50%)が、「仕事、会社関係の人」(42.5%)を上回っていました。

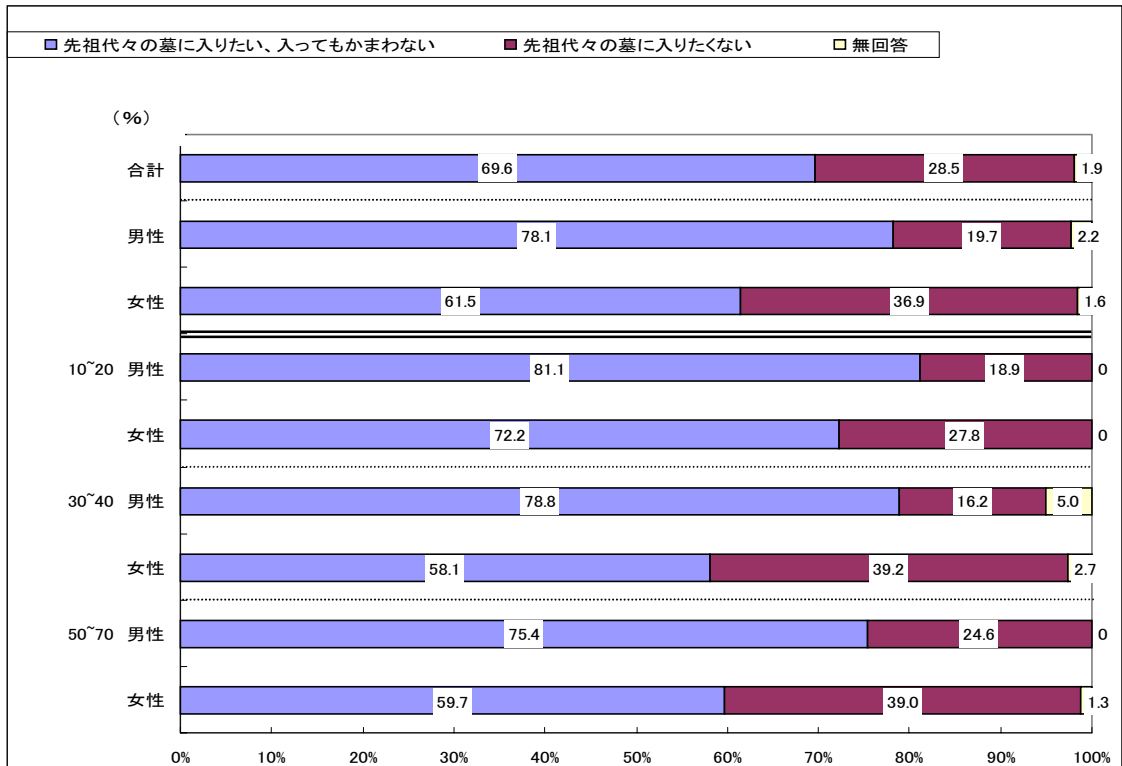
質問：葬儀に来てほしい人の範囲は？



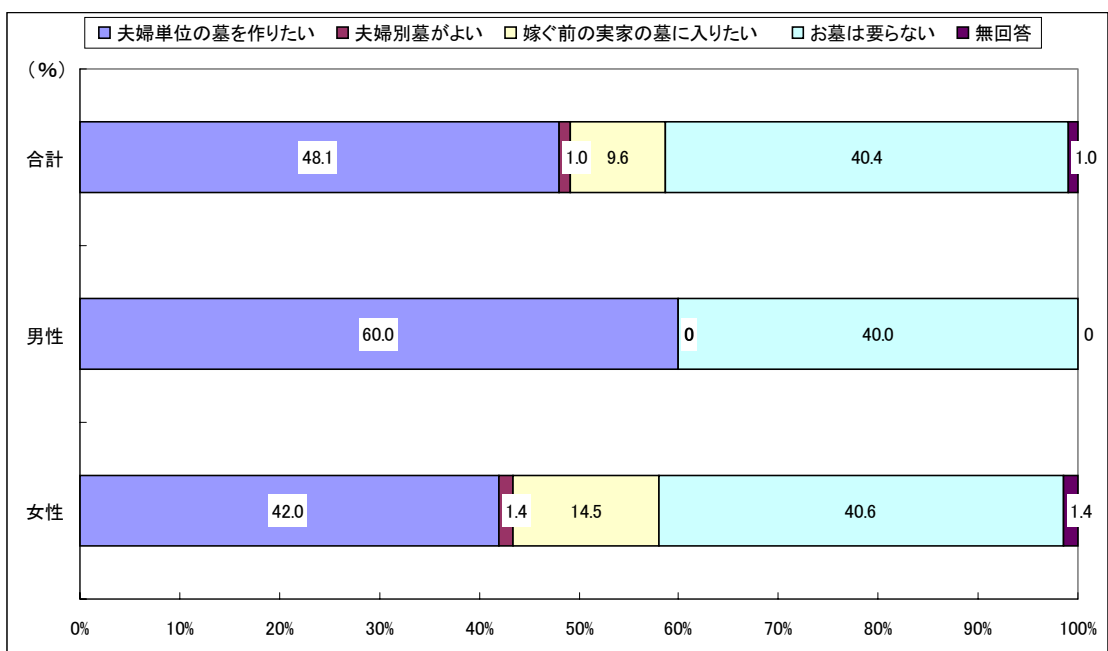
### 先祖代々の墓に、男性の8割は入りたい。女性の4割が入りたくない。

先祖代々のお墓に入りたいかどうかは、男女で大きな差が出ています。また、年齢が高くなるほど、入りたくないと答える人が増えています。入りたくない理由としては、「夫婦単位の墓をつくりたい」と男性の60.0%が答えているのに対し、女性は42.0%にとどまっており、14.5%は「嫁ぐ前の実家の墓に入りたい」と答えました。また、男女ともに入りたくないと答えた人の約4割が「お墓がいらぬ」と考えているようです。

質問： ご自分のお墓について、「先祖代々の墓」に入りたい、あるいは入ってもかまわないと思われませんか。



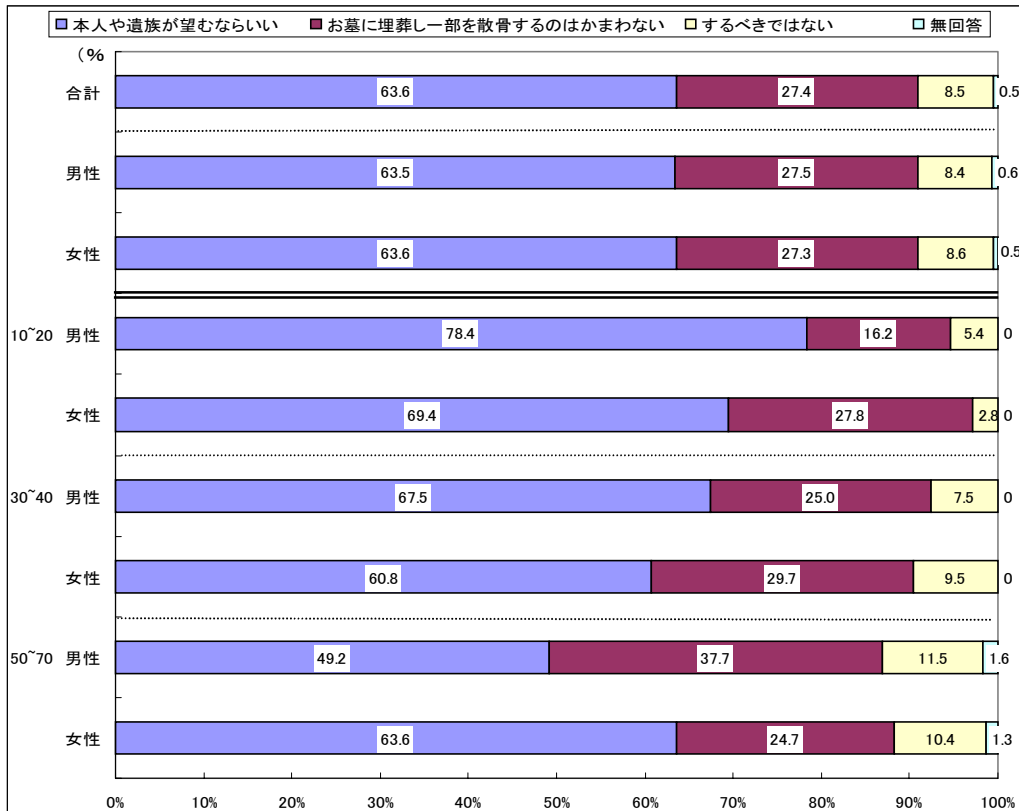
質問：「先祖代々の墓」に入りたくないとお答えの方にお聞きします。では、どのようなお墓を希望しますか。



**散骨もいいと思う。場所は、6割の人が海を希望。**

海、河、森、宇宙といった自然環境での散骨という方法について、全体の約9割の人が肯定しています。若い人ほど支持率が高く、最も消極的なのは、50～70代の男性でした。肯定的な意見を持っていた人に、望む場所を聞いたところ、圧倒的に「海」(61.8%)が選ばれており、ついで「森」(10.8%)の人気がありました。

**質問：散骨(海、河、森、宇宙)という方法が新聞雑誌などで伝えられていますがどうお考えですか。**



**質問：「散骨してほしい」、「散骨してもかまわない」とお答えの方、場所はどこがお望みですか。**

